

2019年4月23日

各 位

株式会社新生銀行
昭和リース株式会社

神鋼リース株式会社の株式取得に関する合意について ～建設機械ビジネスのさらなる強化～

新生銀行グループの昭和リース株式会社(東京都文京区、代表取締役社長 清谷 清弘、以下「昭和リース」)は、本日、三菱UFJリース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 柳井 隆博、以下「三菱UFJリース」)が保有する神鋼リース株式会社(兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長 佐川 豊、以下「神鋼リース」)の株式(発行済株式の80%相当)を取得することについて、三菱UFJリースと合意し、株式譲渡契約を締結しました。

昭和リースは、2005年以降、新生銀行グループの一員としてグループの総合力を活かした多彩な金融ソリューションをお客さまに提供しています。また、専門性・独自性を持つ企業との協業などを通じて、特定の分野や市場に注力した営業を展開しています。なかでも昭和リースの強みである建設機械ビジネスにおいては、近年M&Aによる中古オークションやクレーンレンタル市場への参入を図り、アセットビジネスの強化にも取り組んでいます。

神鋼リースは、三菱UFJリースと株式会社神戸製鋼所を株主とするメーカー系リース会社として、神戸製鋼所グループにおける建設機械製造、販売を担当するコベルコ建機株式会社と連携した盤石な顧客基盤と営業体制を有し、建設機械の各種ファイナンスに強みを持っています。また、神戸製鋼所グループ各社のファイナンスニーズに応えながら、広範囲なお客さまへの多様な提案営業を実施しています。

今般の株式取得により、建設機械のファイナンス、アセットビジネスに注力してきた昭和リースと、メーカー系リース会社として知名度と専門性を有する神鋼リースが連携することで、互いの強みを相乗させ、入口の販売金融から出口の物件処分まで一気通貫で対応するプラットフォームの拡大強化に取り組んでいきます。さらに、新生銀行グループとして、神戸製鋼所グループ各社および神鋼リースのお客さまの多様なニーズに沿った、付加価値の高い商品・サービスを提供してまいります。

【神鋼リース株式会社の概要(2019年3月31日現在)】

名 称	神鋼リース株式会社
所 在 地	兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通二丁目2番4号
代 表 者	代表取締役社長 佐川 豊 代表取締役専務 船橋 啓二
設 立	1984年10月
事 業 内 容	1. 各種動産のリース、賃貸借、売買、割賦販売及び保守管理 2. 金銭貸付・保証業務・債権買取ならびに集金代行業務 3. 生命保険募集業務 4. 前各号に付帯または関連する一切の業務
資 本 金	7億4325万円
総 資 産 額	946億円(2018年9月30日現在)
株 主 の 状 況	三菱UFJリース株式会社 80% 株式会社神戸製鋼所 20%

【日 程】

株式譲渡契約締結日	2019年4月23日
株式譲渡実行日	2019年7月1日(予定)

以 上